



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 リズム時計工業株式会社
 コード番号 7769 URL <http://www.rhythm.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 笠間 達雄
 (氏名) 奥田 伸一郎

TEL 048-643-7241

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,836	△13.1	162	△49.0	255	△31.9	52	△49.1
23年3月期第1四半期	6,715	△3.2	317	18.1	375	△1.6	103	△52.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 52百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △277百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.43	—
23年3月期第1四半期	0.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	35,719	29,872	83.6
23年3月期	36,178	30,065	83.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 29,872百万円 23年3月期 30,065百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,550	△5.7	250	△57.9	370	△39.1	200	△31.8	1.63
通期	29,650	8.2	1,250	3.1	1,460	6.1	830	40.8	6.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	132,178,939 株	23年3月期	132,178,939 株
24年3月期1Q	9,479,073 株	23年3月期	9,477,953 株
24年3月期1Q	122,699,866 株	23年3月期1Q	126,220,107 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響によるサプライチェーンの混乱や消費マインドの低下など依然として厳しい状況が続いております。一方で、海外経済の緩やかな回復により、輸出は上向きの動きが見られますが、米国では底堅い景気回復傾向が見られるものの、失業率が高止まりで推移し、欧州では一部の国の財政状況の悪化、中国・東南アジアでは内需を中心とする拡大傾向が継続するなど、世界経済はまだら模様の状況で、下振れするリスクも含まれております。

このような状況の中、当社グループは収益基盤の強化とともに売上高の拡大に取り組んでおります。時計事業は、クロック販売では東日本大震災後の影響等もあり減収となりましたが、収益改善策の効果や円高の影響などにより増益となりました。電子事業は、情報機器分野および自動車機器分野の不振により減収、減益となり、プレジジョン事業は、サプライチェーンの混乱などにより減収、減益となりました。

以上のことから、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は58億36百万円となり前年同期67億15百万円に対し13.1%の減収となりました。営業利益は、1億62百万円となり前年同期3億17百万円に対し49.0%の減益となりました。経常利益は2億55百万円となり前年同期3億75百万円に対し31.9%の減益となりました。これらに、投資有価証券評価損58百万円を計上するなどした結果、四半期純利益は52百万円となり前年同期1億3百万円に対し49.1%の減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①時計事業

クロックの国内販売は、大震災等の影響もあり、売上高は前年同期に比べ減収となりました。海外販売は、米国での販売が下げ止まり、アジア、欧州、中近東での販売が好調に推移した結果、前年を上回ることができました。非クロックの販売は、防災ラジオや温湿度計の販売が前年同期に比べ伸びましたが、ウォッチ・宝飾品の販売の不振により減収となりました。原価の改善、販売コスト削減など継続的に推進しております収益改善策および円高の影響などにより、営業利益は前年同期に比べ増益となりました。

以上のことから、時計事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は26億77百万円となり、前年同期28億25百万円に対し5.2%の減収となりました。営業利益は、1億90百万円となり、前年同期1億16百万円に対し63.3%の増益となりました。

②電子事業

電子事業におきましては、顧客企業に対し積極的に新製品の企画提案を実施し、業容の拡大に努めてまいりましたが、大震災の影響により情報機器分野および自動車機器（カークロック）の不振により前年同期に比べ減収、減益となりました。

以上のことから、電子事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は16億94百万円となり、前年同期20億25百万円に対し16.4%の減収となりました。営業利益は、23百万円となり、前年同期98百万円に対し75.9%の減益となりました。

③プレジジョン事業

プレジジョン事業におきましては、顧客企業に対し積極的に企画提案を実施し、また、ベトナムにおいて金型の生産を開始するなど、海外展開および新規顧客開拓に注力し事業の拡大に努めておりますが、大震災の影響によるサプライチェーンの混乱、顧客の海外生産シフトの影響等により、前年同期に対し減収、減益となりました。

以上のことから、プレジジョン事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は12億85百万円となり、前年同期16億88百万円に比べ23.8%の減収となりました。営業利益は、減収の影響で46百万円の損失となり、前年同期1億7百万円に対し1億54百万円の減益となりました。

④その他

物流事業、介護事業等その他の事業におきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億78百万円となり、前年同期1億76百万円に対し1.2%の増収となりました。営業利益につきましては、18百万円となり前年同期5百万円に対し205.6%の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

総資産は357億19百万円となり、前連結会計年度末361億78百万円に比べて4億59百万円減少しました。流動資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ4億12百万円減少しました。固定資産は、有形固定資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ46百万円減少しました。

(負債)

負債合計は58億46百万円となり、前連結会計年度末61億13百万円に比べ2億66百万円減少しました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ2億96百万円減少しました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ30百万円増加しました。

(純資産)

純資産合計は298億72百万円となりました。前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が1億92百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の連結業績予想数値については、平成23年5月13日発表の業績予想から変更していませんが、通期の業績につきましては、平成23年7月29日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,534	5,831
受取手形及び売掛金	6,239	5,365
有価証券	4,800	4,800
たな卸資産	5,535	6,052
その他	1,769	1,417
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	23,875	23,462
固定資産		
有形固定資産	4,582	4,525
無形固定資産	776	797
投資その他の資産		
投資有価証券	5,203	5,217
その他	1,876	1,854
貸倒引当金	△135	△138
投資その他の資産合計	6,945	6,933
固定資産合計	12,303	12,256
資産合計	36,178	35,719
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,990	2,885
未払法人税等	332	223
賞与引当金	159	84
災害損失引当金	86	67
その他	1,268	1,278
流動負債合計	4,836	4,539
固定負債		
退職給付引当金	196	209
役員退職慰労引当金	4	4
音楽著作権損害賠償損失引当金	88	85
その他	987	1,007
固定負債合計	1,276	1,306
負債合計	6,113	5,846

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,372	12,372
資本剰余金	16,047	16,047
利益剰余金	3,150	2,958
自己株式	△1,455	△1,455
株主資本合計	30,115	29,922
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	318	361
為替換算調整勘定	△368	△411
その他の包括利益累計額合計	△50	△50
純資産合計	30,065	29,872
負債純資産合計	36,178	35,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	6,715	5,836
売上原価	4,959	4,244
売上総利益	1,756	1,592
販売費及び一般管理費	1,438	1,430
営業利益	317	162
営業外収益		
受取利息	11	9
受取配当金	51	59
受取賃貸料	55	56
信託収入	49	49
その他	16	19
営業外収益合計	184	194
営業外費用		
支払利息	2	3
賃貸費用	22	24
出向費用	16	14
信託費用	15	16
為替差損	64	35
その他	5	7
営業外費用合計	127	100
経常利益	375	255
特別利益		
固定資産売却益	28	1
その他	6	—
特別利益合計	34	1
特別損失		
固定資産処分損	1	—
投資有価証券評価損	—	58
PCB処理費用	57	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	80	—
特別損失合計	139	58
税金等調整前四半期純利益	270	198
法人税、住民税及び事業税	26	106
法人税等調整額	140	39
法人税等合計	166	145
少数株主損益調整前四半期純利益	103	52
四半期純利益	103	52

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	103	52
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△311	42
為替換算調整勘定	△70	△42
その他の包括利益合計	△381	△0
四半期包括利益	△277	52
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△277	52

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	時計事業	電子事業	プレジジョン 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,825	2,025	1,688	6,539	176	6,715
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	117	110	233	256	489
計	2,830	2,143	1,798	6,772	432	7,205
セグメント利益	116	98	107	322	5	328

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業及び介護事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	322
「その他」の区分の利益	5
セグメント間取引消去	13
全社費用(注)	△42
棚卸資産の調整額	18
四半期連結損益計算書の営業利益	317

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	時計事業	電子事業	プレジジョン 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,677	1,694	1,285	5,657	178	5,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	74	100	186	257	443
計	2,689	1,768	1,386	5,844	435	6,280
セグメント利益又は損失(△)	190	23	△46	167	18	185

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業及び介護事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	167
「その他」の区分の利益	18
セグメント間取引消去	8
全社費用(注)	△51
棚卸資産の調整額	19
四半期連結損益計算書の営業利益	162

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。